

次号予告

特集 ソフトウェアとOR

- 汎用シミュレーションシステムの紹介..... 嶋田佳明 ((株)NTTデータ数理システム)
マルチエージェント・シミュレーション用ソフトウェア artisoc Cloudの紹介
.....小川 倫・北上靖大 ((株)構造計画研究所事業開発部)
数理計画法モデリングと LocalSolver..... 宮崎知明 (MSI (株))
クラウド上の統合環境を利用したデータ分析と最適化—Watson Studio—
..... 赤石雅典・岸代憲一・米沢 隆 (日本アイ・ビー・エム (株))
ORのための地理情報システム (GIS) ソフトウェア入門..... 渡部大輔 (東京海洋大学)
eラーニングシステム Moodle—東邦大学における活用事例—
..... 中原敬広 ((同)三玄舎), 金子真隆 (東邦大学薬学部),
野田健夫・山方竜二・安富真一 (東邦大学理学部)

メーリングリストに登録しよう

会員の方は、本学会のメーリングリストに登録すると、学会ならびに各研究部会の主催する研究発表会・セミナー等の催し物に関する最新情報が得られます。登録方法については、<http://www.orsj.or.jp/members/mlhowto.html> をご覧ください。

編集後記

●本号は、「スケジューリングの深化と新展開」と題し、製造・サービス業、学校、スポーツ・音楽といったさまざまな領域における「スケジューリング」が紹介されています。多くの方がスケジューリングに触れながら日常生活を行っているかと思えます。本号には、分野・領域は違えど、生活を豊かにするために明日から使えるエッセンスが多分に含まれており、大変興味深く読ませていただきました。

●思い返してみると、私がスケジューリングに初めて触れたのは、恐らく小学校の時間割でした。本号にも学校の時間割作成に関する特集記事がありますが、当時の私は、スケジューリングという言葉も知らず、時間割を作成するために必要な多大なる労力を考えるこ

ともありませんでした。今となっては、先生方が私たちのことを考えながら試行錯誤のうえ作成してくれた、とても暖かな時間割だったのだらうと思えてなりません。

●さて、東京2020オリンピックの開催に伴い、訪日観光客数の大幅な増加が予想されます。私自身オリンピックの開催を大変楽しみにしているのですが、観光客を受け入れるにあたり、交通インフラの整備や宿泊施設の確保、安全対策など、開催国として取り組むべき重要な課題が未だに残されています。これらの課題を解決するためには、スケジューリング技術の活用が必要不可欠であり、今後のより一層の貢献を期待しています。(大竹恒平)

オペレーションズ・リサーチ 編集委員会

- 委員長 繁野 麻衣子 (筑波大学)
特集担当編集委員 伊豆永 洋一 (神奈川大学)
委員 朝日 弓未 (東海大学), 井床 利生 (IBM基礎研究所), 井家 敦 (神奈川工科大学), 鶴飼 孝盛 (防衛大学校), 大竹 恒平 (東海大学), 加藤 怜 (公益財団法人鉄道総合技術研究所), 小林 隆史 (立正大学), 佐久間 大 (防衛大学校), 笹谷 俊徳 (東京ガス株式会社), 猿渡 康文 (筑波大学), 高野 祐一 (筑波大学), 生田目 崇 (中央大学), 蓮池 隆 (早稲田大学), 原田 耕平 (株式会社NTTデータ数理システム), 山本 零 (慶應義塾大学), 吉田 琢史 (株式会社東芝)

本誌に掲載された記事についての著作権は、公益社団法人 日本オペレーションズ・リサーチ学会に帰属する。

オペレーションズ・リサーチ

令和2年3月号 第65巻 第3号 通巻711号

代表者 齊藤 裕

発行所 公益社団法人 日本オペレーションズ・リサーチ学会

東京都千代田区岩本町1-13-5 サン・チカビル7F

電話 03-3851-6100 FAX 03-3851-6055 〒101-0032

<http://www.osrj.or.jp/>

編集人 繁野 麻衣子

発売所 株式会社 日科技連出版社

東京都渋谷区千駄ヶ谷5-15-5 〒151-0051

- ・本誌購読のお申込みは、日本オペレーションズ・リサーチ学会へ。
- ・本誌への広告のお申込みは、明報社 (Tel 03-3546-1337) へ。